

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売(株)	記入日	2010/9/24
登録消費材名	伊勢のり、焼きのり、味付のり、あおさのり、焼き伊勢のり、焼き海女のり、焼きのり半切、乾燥めかぶ(カット)		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

異物混入防止策とし、選別の強化を図りました。焼き海女のり、青さのりなど原料由来による異物混入には限度を感じますが、目視選別等の制度を高め製品向上に努めてまいります。加工場の出入口に粘着テープのマットを敷き、異物混入防止に役立てています。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

異物混入防止策とし、選別の強化(二度選別、選別マットの色を変える等)を図り一応の成果は上がったと考えます。また三重HACCP取得にあたり、作業員一人一人の5S等への意識の向上が十分うかがえます。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

三重HACCP取得にむけ構築してまいります。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売(株)	記入日	2010/9/8
登録消費材名	かつお本節、混合けずり節、かつお厚けずり、かつお細けずり、パックだし、パックだしかつお		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

1、作業場内への昆虫進入防止策として嫌虫灯、電撃捕虫器、粘着捕虫器、エアーカーテン、ビニールカーテン、虫返しの設置、出入り口の二重構造。  
2、衣類に付着の可能性がある物の除去対策として粘着ローラー、鏡、エアーカーテンの設置。  
3、衛生対策として手洗い蛇口を自動にするとともに、アルコール噴霧装置の設置。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

異物混入防止、衛生面への認識をさらに新たにすることができた。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

異物混入、衛生面について、全社員にさらなる認識を持たせるよう教育、管理を強化して行きたい。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売株式会社	記入日	2010/9/27
登録消費材名	すりゴマ白・黒、皮むきいりゴマ、ねりゴマ白、ゴマ塩		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

ここ数年ゴマの原料相場価格は大きく変動しています。その最大の要因は世界最大のゴマ産地でありゴマ供給国であった中国が世界最大のゴマ輸入国と変化したことにあります。ゴマ業界全体として南米の産地育成を進めてきた甲斐あって供給不安は回避できていますが、先の見通しは読みづらいので更に産地の育成を広げるべくブラジル、アメリカとのパイプを太くし、南米での黒ゴマ作付けも進めています。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

ゴマ原料の産地は多数ありますが、農薬リスクや品質を追求した場合安心して使用できるゴマ産地は年々狭まってきています。リスクヘッジの為にも産地の育成は急務と考え、白ゴマについてはブラジル、アメリカの使用テストを繰り返しており、黒ゴマについてはパラグアイでの栽培拡大を進めています。どちらも品質的には良好で使用に問題は無いレベルと判断し、一定の成果を得ていますがまだまだ絶対量が多くないので、作付面積の拡大が課題となっている。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

引き続き産地の開拓・育成を進めると共に、製造工場に於いてコンサルタントを導入し、改善プロジェクトを進めて社内ロスの低減を図り、製造従事者の意識改革も進めております。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎょれん販売株式会社	記入日	2010/9/27
登録消費材名	顆粒和食だし、リタマゴふりかけ、かつおふりかけ、お茶漬けバラエティ、ふりかけバラエティ、まぜまぜわかめ		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

資材購買チームに於いては、一昨年原油高騰時に包材関連の値上げを受けて製品の価格改定を行ないました。現状その時期と比較して原油相場価格は落ち着いており、各種資材関連の価格について各包材メーカーとの協議を継続中。また、引き続き各仕入先に対して異物混入・微生物対策の徹底を依頼し、仕入先調査も継続して行なっている。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

海産物の生菌数、大腸菌群等の規格外に対する購入先との協議は引き続き行なっているが、明確な解決には至っていない。素原料・資材の価格決定に至る社内ルール作りは上手くいかなかった。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

消費材基準の推奨レベルである包材での水生インク使用（容器包装08-3-A-01）を達成するため、変更可能な資材については水性インキへの変更を進める。また、製造工場においては引き続きクレーム減少の為根本原因を見極めて対策を講ずると共に未然防止活動にも力を入れていく。

<自主的努力項目記入書式>

提携先	みえぎよれん販売株式会社	記入日	2010/9/30
登録消費材名	青のり粉 10g 袋詰め／瓶詰め		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

近年、自然環境の変化などから原料収穫が不安定になってきている中、安定した品質の原料の確保が以前に比べて難しくなっています。加工度合いが低い商品である為、原料の状態が最終商品の品質に大きく影響する為、良質の原料の確保に努力しています。又、製品の性質上、原料由来の混入物の残存が生じてしまうため、常々選別の精度向上に努力しています。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

前年度は、目標にしていた夾雑物などの混入、残存の事故ゼロは達成できました。しかし、期限表示のプリントミスの事故が発生し、チェック体制の強化を図ってまいりました。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

表示ミス、シール不良などの加工時に於ける二次的な事故の発生を防ぐ為、チェックを二重、三重にし、事故ゼロを目標にいたします。また、引き続き混入物事故もゼロを目標といたします。